

資金繰り相談への 対応実務

研修のねらい

この研修では、企業の持続的成長を支援するため、経営支援において相談が多い資金繰りや資金管理についての基本的な考え方、資金繰り表の作成方法について演習を交えながら学びます。

研修のポイント

- ☑ 資金繰り・資金管理の考え方や補助金利用時の資金繰り支援について学びます。
- ☑ 様々な事例から資金の流れを把握し、事業継続のための資金繰り、資金構造について考えます。
- ☑ 演習を通じて資金繰り表を作成し、資金の側面から経営改善策等について検討します。

研修期間

2026年
7/7^火～7/9^木
(3日間、20時間)

対象者

- ・ 中小企業者の経営支援をするうえで基本となる資金繰り相談について考え方や対応スキルを学びたい方

定員 30名

受講料 23,000円(税込)

会場

中小企業大学校 関西校

大阪市中央区安土町2-3-13
大阪国際ビルディング

月日	時間	科目	内容
7/7 火	9:30-9:40	事務連絡	
	9:40-12:40	利益と資金の流れ	利益と資金の基礎を理解し、資金調達の留意点を学びます。 ・ 経営における資金の流れ ・ 運転資金の影響 ・ 近年の資金調達における特徴と留意点、金融機関交渉のポイント
	13:40-17:40		
7/8 水	9:30-12:30	設備資金と資金調達 (様々な事例)	売上の変化や設備購入における利益・資金計画の考え方と注意点を、様々な事例により理解します。 ・ 設備購入、外注、税金、資金調達等の影響分析と注意点 ・ 不安定な経営環境における計画の考え方 ・ 資金調達、優遇税制、補助金利用の例 ・ 成長性と安全性を両立させる設備投資・経営戦略のポイント
	13:30-17:30		
7/9 木	9:30-12:30	資金繰り計画	資金繰りの考え方、資金繰り表の作成について、様々な事例を通じて学びます。 ・ 手詰まりを防ぐ資金繰りのポイント ・ 資金繰り表の作成方法 ・ 資金繰り表の見方、改善への活かし方 ・ 資金繰り表により生じやすい誤解と対策
	13:30-16:30		
	16:30-16:40	修了証書交付	

※事務連絡等を含んだ時間：20時間 20分

※カリキュラムは都合により変更する場合があります。予めご了承ください。

※講義終了後に、最新の支援施策情報も紹介する場合がございます。(5～10分程度)

(特記事項) ・ パソコン (貸し出しも行ってありますが、財務データ管理等の面から持参をおすすめします。) ・ 電卓

講師紹介(敬称略)



長尾公認会計士事務所
代表 公認会計士

長尾 義敦 (ながお よしあつ)

2002年公認会計士試験合格後、朝日監査法人(現 あずさ監査法人)に約11年間勤務し、主として、事業再生支援、M&A支援、法定監査、外部・内部研修講師等の業務を行う。2014年 長尾公認会計士事務所として独立



松藤公認会計士事務所
代表 公認会計士

松藤 悠 (まつふじ ゆう)

2001年公認会計士試験合格後、朝日監査法人(現 あずさ監査法人)に約12年間勤務し、主として、株式公開支援、M&A支援、法定監査、外部・内部研修講師等の業務を行う。2013年 松藤公認会計士事務所として独立